

2015 年 3 月 25 日

株式会社ゼンリン

災害時等に住宅地図を即時に利用できる環境を構築

～ さいたま市と協定を締結 ～

株式会社ゼンリン（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：高山善司、以下ゼンリン）は、さいたま市（市長：清水勇人）と「危機発生時に使用する地図製品等の供給等に関する協定」を、2015 年 3 月 25 日（水）に締結しました。この協定は、自治体と地図作成に係るノウハウや技術をもつゼンリンが平時から連携することで、災害などの危機発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応等に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安心・安全に貢献することを目指すことが主な目的です。

■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、被災された自治体などの公的機関に対し、住宅地図などを無償で提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておくことで、よりスピーディーな災害対応が可能になるという実態を把握する事が出来ました。

■さいたま市との協定締結の経緯

さいたま市は、市民の生命や財産に重大な被害を及ぼす自然災害、その他の緊急事態に関して、「さいたま市危機管理指針」のもと、各種対処計画を策定することで、総合的かつ計画的な施策の推進を図るなど、危機への対処に積極的に取り組んでいます。今回、さいたま市とゼンリンが提携することで、災害をはじめ同指針に示された「危機」への備えを強化するとともに、当社の地図作成に係るノウハウや技術を活用することで、さいたま市の危機管理体制充実を支援できると考え、協定の締結に至りました。

■さいたま市との協定の概要

内容	
住宅地図帳の提供（貸与）	B4 版のさいたま市住宅地図帳 計 50 冊（1 セット 10 冊 × 5 セット）を提供 危機発生時に即時に住宅地図を利用できる環境を構築
広域図の提供（貸与）	A0 版のさいたま市広域図 計 5 部を提供 訓練などで危機発生時に有効な情報を検討するために使用
住宅地図ネット配信サービス「ZNET TOWN」の提供（貸与）	さいたま市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」の 1ID を提供 訓練時や、危機発生時に住宅地図を利用できる環境を構築
地図複製利用許諾	危機発生時における住宅地図の複製利用を許諾

■埼玉県内で同様の協定を締結済みの自治体

・越谷市 （2015 年 3 月 24 日現在）